

## 「体罰」「性暴力」「児童労働」について楽しく学べる「スマホ向けアプリ」をリリース

アプリを使って、子どもと一緒に考えよう！



2013年9月

発展途上国の子どもの支援に取り組む国際的なネットワーク組織、チャイルド・ファンド・アライアンス(ChildFund Alliance)は、「子どもへの暴力」について、楽しく学べるアプリの配信をスタートしました。

世界では、子どもの約半数が8歳になるまでに何らかの暴力を受けていると言われています。子どもたちは、いったいどんな暴力や搾取に苦しんでいるのでしょうか？スマートフォンのカメラ機能を活用したこのアプリは、子どもから大人までわかりやすく「子どもへの暴力」について学ぶことができます。

アプリを起動すると、児童労働に従事する子どもや、暴力に苦しむ子どもたちのシルエットが動画で映し出され、子どもが健全な日常を取り戻すための『ちょっとした行動』を促すメッセージ（英文）が浮かび上がります。深刻、難しい…と考えられがちなこの問題、アプリを使って、親子で楽しく学んでみませんか？



アプリ名称	ChildFund Alliance – Free From Violence
利用料	無料
利用方法	<p>▽iOS 搭載端末より下記 URL にアクセス→アプリをダウンロード後、端末にインストールしてご利用下さい。</p> <p>App Store:  <a href="https://itunes.apple.com/jp/app/childfund-alliance-every-corner/id676941480?l=en&amp;mt=8&amp;ign-mpt=uo%3D2">https://itunes.apple.com/jp/app/childfund-alliance-every-corner/id676941480?l=en&amp;mt=8&amp;ign-mpt=uo%3D2</a></p> <p>Google play:  <a href="https://play.google.com/store/apps/details?id=com.atticusdigital.childfundalliance.augmentedreality">https://play.google.com/store/apps/details?id=com.atticusdigital.childfundalliance.augmentedreality</a></p>

### 【アプリ配信の背景】

ミレニアム開発目標(MDGs)の達成期限である2015年を控え、世界各国では、世界の貧困解決のための目標を新たに定める動きが活発になっています。しかし、子どもたちへの暴力と搾取のない世界を目指すという目標は、それらに含まれていません。チャイルド・ファンド・アライアンスは、この問題を次の世代に持ち越すことはできないという強い思いから、国際的な署名キャンペーン「free～子どもへの暴力のない世界を目指して～（英名：free from violence and exploitation）」を開始。このアプリは、その一環として開発・配信されています。アプリは署名キャンペーンサイト（PC向け）にもリンクしており、希望者はスマホから直接署名サイト <http://jp.freefromviolence.org/> にアクセスする事ができます。ぜひ署名にもご協力ください。

#### ■署名キャンペーンについて

▽キャンペーン名称：free～子どもへの暴力のない世界を目指して～（free from violence and exploitation）

▽主催：チャイルド・ファンド・アライアンス（ChildFund Alliance）※

▽キャンペーンサイト URL：<http://jp.freefromviolence.org/>

※チャイルド・ファンド・アライアンスは、社会から取り残された弱い立場にある子どもたちの生活を改善し、子どもたちが貧困を乗り越え、権利を実現することができるよう、世界58カ国で活動する国際的なネットワーク組織です。

### お問い合わせ先

特定非営利活動法人チャイルド・ファンド・ジャパン  
細川、福田

TEL：03-3399-8123 携帯 080-3497-9473 FAX：03-3399-0730

〒167-0041 東京都杉並区善福寺 2-17-5

Email：childfund@childfund.or.jp URL：<http://www.childfund.or.jp/>

## 特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン

理事長 = 深町正信 (学校法人青山学院名誉院長・基督教児童福祉会理事長・クラーク学園理事長)

事務局長 = 小林毅

1975 年から、アジアを中心に貧困の中で暮らす子どもの健やかな成長、家族と地域の自立を目指した活動をしています。

ビジョン : すべての子どもに開かれた未来を約束する国際社会の形成

ミッション : 生かし生かされる国際協力を通じて子どもの権利を守る

### 【活動している国】

フィリピン、ネパール、スリランカ、日本 (2013 年未まで)

### 【活動内容】

#### スポンサーシップ・プログラム (子どもの支援)

現地の子どものひとりを日本の支援者のひとりが学校へ通えるように支援するという一対一のつながりを通して、子どもの成長や家族の生活改善、住民主体の組織づくりを支援します。昨年度は 4,863 名の子どもを支援しました。

#### 支援プロジェクト (プロジェクトの支援)

貧困に起因する様々な問題の中で、特定の開発課題に応える支援事業です。地域医療や母子保健、貧困層の収入向上、栄養改善、少数民族支援などの課題に取り組んでいます。現在、4 件のプロジェクトを実施しております。

#### 緊急・復興支援事業

台風や地震などの自然災害の被災者や、地域紛争による避難民を支援する事業です。以下は過去の事例です。

- ・東日本大震災被災地支援 (2011 年 03~2013 年 03 月) : 岩手県大船渡市を中心に仮設住宅団地のコミュニティ形成プロジェクトや、子どもの生活充実プロジェクト、子どものこころのケアとグリーンワークプロジェクト等に取り組みました。
- ・フィリピン台風被害支援プロジェクト(2012 年 12 月~)フィリピン共和国ミンダナオ島で発生した台風とそれに伴う洪水被害を受け、食糧、飲料水、衣類、寝具、その他日用品の緊急配布を行うとともに、被災住宅の修繕などの支援活動を行っています。

### 【歴史】

第二次世界大戦後、アメリカの民間団体 CCF (Christian Children's Fund : キリスト教児童基金)が日本の戦災孤児への支援を始め、この支援の受け入れ母体としてチャイルド・ファンド・ジャパンの前身が設立されました。CCF は延べ 86,000 名の日本の子どもを支援し、活動を終了しました。CCF から日本に受けた恩恵を、日本から支援を必要としているアジアの国々へ返そうと、チャイルド・ファンド・ジャパンは 36 年間杉並区善福寺を拠点に、国際協力活動を続けてきました。

### 【チャイルド・ファンド・アライアンス (ChildFund Alliance)】

チャイルド・ファンド・アライアンス (ChildFund Alliance) は、人種、宗教、性別、国籍を問わず、貧困あるいは弱い立場にある子どもたち、家族、地域住民の生活に、持続的かつ有意義な改善をもたらすため、世界 59 カ国で活動している国際的なネットワーク組織です。特定非営利活動法人チャイルド・ファンド・ジャパンは、チャイルド・ファンド・ジャパンは、2005 年 4 月からチャイルド・ファンド・アライアンスに加盟しています。

※チャイルド・ファンド・ジャパンは特定の宗教や政治団体とは一切関係ありません。